

## 令和5年度 青森市子ども会議 in 第38回子どもの祭典

- 1 日 時 令和5年7月2日（日）7時30分～15時30分
- 2 場 所 浪岡総合運動公園
- 3 出席者 子ども会議委員13名、子どもサポーター4名、事務局6名
- 4 活動内容 子どもの権利等に関する出張普及啓発活動
- 5 開催概要

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度から中止になっていた「子どもの祭典」が3年ぶりに開催されることに伴い、青森市子ども会議でもブースを出展しました。ブースでは、「子どもの権利に関する出張普及啓発活動」として、ゲームを通じて子どもの権利等の啓発を行いました。

<今年のブース内容>

①的あて ②クイズラリー ③クリアポーチデコレーション

### 事前準備

9時前に会場である浪岡総合運動公園に到着し、ブース設営を行いました。ポスターや横断幕の取り付け、テーブルやイスの運搬・配置など、みんなで協力しながら準備しました。設営が終わり、最後に各ブースの担当や役割などを確認し、イベントの開始に備えました。

### 本番（ブースの運営）

開会式では浪岡中学校の吹奏楽部の子どもたちによる演奏や、西市長からのあいさつがあり、入り口の大きなアーチにふさわしいにぎやかなスタートになりました。

このほか、本部前広場では午前中いっぱい手踊り、一輪車、ダンス、よさこいなどの催しがあり、来場者みんなを楽しませていました。



<受付・クイズラリー>

いざイベントが始まると、大型迷路や巨大遊具に子どもたちが行列を作っており、子ども会議のブースに来てくれる子が少なかったため、受付担当の委員は「クイズラリー楽しいよ」や「景品もあるよ」など大きな声で勧誘をしたり、子どもの権利や子ども会議の配布物品を配ったりしてブースへ来てくれるよう声がけを頑張りました。勧誘のおかげもあってか、少しずつ来てくれる人が増え、午後には多くの方が来てくれました。



イベント開始時は、クイズが貼ってある机を子ども会議のブースから少し離れたところに設置していましたが、実際に運営していく中で、問題を探すのに時間がかかることやクイズのヒントである掲示物がブース内にあり、問題とヒントの行き来が

不便に感じたので、子ども会議のブース周りに設置し直し、スムーズにクイズに回答できるようにしました。

景品として、全問正解した人には、歴代の子ども会議Tシャツか昨年度作成したトートバックを、参加賞として、正解数に関係なく全員に、飴、缶バッジやキーホルダーなどの子どもの権利普及啓発グッズのどれかをあげることにしました。小学生や中学生にはヒントなしでは難しいクイズが多かったので、一緒に来ている保護者や友達と協力したり、クイズラリー担当の小学生委員からヒントをもらったりして、全問正解を目指して頑張っていました。全問正解したのは、参加してくれた人のうち 10%くらいしかいませんでした。クイズを作成した委員はもっと全問正解者が出ると考えていたので、驚いていました。



#### <的あて>

1人3回、トイレットペーパーの芯や段ボールでできた弾を飛ばして、テーブルに並べたペットボトルの的を倒し、倒した数に応じて景品をあげました。また、クイズラリーに参加した子には、的あての玉の数が3個から5個に増えるという特典も用意しました。

的あては倒した個数でランキングをつくり、1位を更新した子には歴代の子ども会議Tシャツか昨年度作成したトートバックを、それ以外の子には飴、缶バッジやキーホルダーなどの子どもの権利普及啓発グッズのどれかをあげました。最終的にランキング1位だったのは、5つの的を倒せた1人だけで、2位以下は同率者が多くいました。

風で倒れないように的のペットボトルには少量の水を入れたので、当たっても倒せなかった子もいたり、1つの弾で2つ倒せたのは多くの参加者の中で1人だけだったり、なかなか難易度が高い的あてになりました。

小さい子から中学生まで幅広い年代に楽しんでもらえ、2回目からは景品はもらえなくても、何度も的あてをしに来たり、終了時間ギリギリでも的あてをしに来てくれる子がいるほど盛り上がっていました。



#### <クリアポーチデコレーション>

クリアポーチに好きに絵を描いて自分だけのクリアポーチを作ってもらいました。自分でデコレーションしたクリアポーチの中に、定規やシャープペンシルなどの文房具セットと子どもの権利に関するチラシを入れて渡しました。

女の子や小さい子どもに人気があり、みんな夢中になってデコレーションを行っていました。



子ども会議ブースの運営を行いつつ交代で休憩に入って、他のブースも楽しみ子どもの祭典を満喫しました。3年ぶりの開催ということで、初めて参加する委員が多く、準備等に時間がかかってしまいましたが、無事に子どもの権利に関する出張普及啓発活動を行い、参加者にも楽しく子どもの権利のこともなぞを知ってもらうことができましたと思います。



### <アンケート>

また、並んでいる子やクイズラリーに参加した子などにアンケートに回答してもらいましたが、一番良かったのが「自分らしく過ごしている？」という問いに関して、全員が「はい」と回答したことでした。

青森市子ども会議をどう思う？	1位 むずかしそう 2位 おもしろそう・たのしそう 3位 入ってみたい
子どもの権利相談センターを知っている？	1位 知らない 2位 知っている・名前は聞いたことがある 3位 このイベントで知った
あなたは今、自分らしく過ごせている？	1位 はい
あなたの年代は？	1位 小学生 2位 中学生 3位 大人
おもしろかった・おもしろそうなコーナーは？	1位 クイズラリー 2位 クリアポーチデコレーション 3位 的あて
あなたは4つの子どもの権利を…	1位 このイベントで知った・名前は知っている 2位 知らない

今回は、夏休み中の活動に向けて計画をたてるほか、青森ねぶた祭での子どもの権利普及啓発活動の準備も行います。